

- 問1 青森県に位置する縄文時代最大級の集落跡についての記述です。この遺跡では、直径約1メートルもの栗の木の柱を用いた巨大な掘立柱建物跡や、当時の人々が居住した大型のたて穴住居跡が数多く発見されています。この遺跡の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 福島県公立入試 類似)

1. 吉野ヶ里遺跡

2. 岩宿遺跡

3. 登呂遺跡

4. 三内丸山遺跡
- 問2 縄文時代の人々の暮らしと文化についてまとめた資料によると、当時の人々は磨製石器などの道具とともに、土器を作り始めました。縄文時代において、土器が果たした主な役割として適切なものはどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)

1. 木の実などの食料を煮炊きしたり、保存したりするため

2. 大規模な稲作を行うための、種もみを長期間保管するため

3. 大陸との交易において、貨幣の代わりとして使用するため

4. 金属を溶かして、より強力な武器を作るため
- 問3 縄文時代から弥生時代にかけての住居の構造について、地面を掘りくぼめる方法が取られた主な理由として、当時の生活環境から考えられる説明として最も適切なものはどれか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)

1. 大規模な灌漑施設を作る際、土を掘り出す作業と同時に建築するため

2. 床を地面より低くすることで、室内の温度を一定に保ちやすくするため

3. 床を地面から高く離すことで、収穫した穀物の湿気を防ぐため

4. 仏教の影響を受け、寺院の建築様式にならって地面に直接柱を立てないようにするため
- 問4 縄文時代に作られた、まじないや豊かな収穫、安産などを祈るために用いられたとされる、人や動物をかたどった土製品を何といいますか。 (2019年 山形県公立入試 類似)

1. 青銅器

2. 埴輪

3. 石包丁

4. 土偶
- 問5 約1万年以上続いた縄文時代の生活スタイルと、そこで使われた道具の関係について、正しい説明はどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

1. 文字が発明されたことで、法律や契約に基づいた高度な都市生活が営まれた

2. 青銅器や鉄器が普及したことで、大規模な戦争や移動生活が繰り返された

3. 磨製石器や弓矢、土器などが使われ、自然環境に合わせた定住生活が行われた

4. 大型の石造建築が造られ、それらを装飾するために精巧な土器が発達した
- 問6 佐賀県の東名遺跡（ひがしみよういせき）では、約8千年前の地層から植物の繊維で編まれた国内最古級の「編みかご」が発見されました。このような発見から推測される、当時の人々の生活習慣や信仰に関する記述として正しいものを次の中から選んでください。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)

1. 仏教の教えが広まり、国家の安泰を願って各地に国分寺や国分尼寺が建立された。

2. 自然の恵みに頼った生活を送っており、魔よけや豊かな収穫を祈るために土偶（どぐう）が作られた。

3. 有力な王が各地を支配しており、その権力を象徴するために巨大な前方後円墳が造られた。

4. 大規模な灌漑設備を整えて稲作を行い、村同士の争いに備えて周囲に堀を巡らせた環濠集落で暮らした。
- 問7 日本の古代文化における「土偶」と「はにわ」の違いについて、時代背景と目的の観点から説明したものとして正しいものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)

1. 土偶は写実的な人物像として奈良時代に完成したが、はにわは縄文時代に土器の蓋として実用的に使われていた。

2. 土偶は権力者の死を悼むために古墳の内部に納められたが、はにわは狩猟の成功を願って森の入り口に置かれた。

3. 土偶は縄文時代に作られ、豊穡や魔除けを祈る呪術的な道具であったが、はにわは古墳時代に作られ、古墳を飾り立てるためのものであった。

4. 土偶は弥生時代に大陸から伝わった青銅器の一種であるが、はにわは飛鳥時代に仏教とともに伝わった石像の技術で作られた。
- 問8 紀元前2000年ごろ、世界でインダス文明が栄えていた時期の日本列島における生活の様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)

1. 土器はまだ作られておらず、ナウマンゾウなどの大型の獲物を追いながら移動して生活していた

2. 表面に縄の模様がついた厚手の土器を用いて煮炊きを行い、地面を掘り下げて床を作った住居に住んでいた

3. 薄手で硬い赤褐色の土器を用いて食料を保存し、大規模な水田での稲作を中心とした生活を送っていた

4. 金属器が伝来して武器や祭祀の道具として使われ、有力な王を葬るための巨大な前方後円墳が築かれた
- 問9 縄文時代の人々が、食物の豊作や子孫の繁栄、あるいは病気や怪我の治癒などを願うための信仰として用いた、女性をかたどった土製の像を何と呼びますか。 (2023年 香川県公立入試 類似)

1. 銅鐸

2. 埴輪

3. 土偶

4. 石包丁
- 問10 縄文時代の始まりにおける自然環境の変化と、それに対応した食料資源の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)

1. 気候の温暖化によって広葉樹の森が広がり、ドングリなどの木の実やシカ、イノシシなどが豊富になった

2. 気候の寒冷化にともなって針葉樹林が発達し、マンモスやナウマンゾウなどの大型動物が主な食料となった

3. 乾燥した気候に変化したことで草原が広がり、それまで行われていた採集に代わって家畜の放牧が始まった

4. 海面の上昇によって沿岸部が失われたため、人々は内陸の山岳地帯に移動して大型動物の狩猟のみに専念した
- 問11 縄文時代に作られた、人間をかたどった特徴的な土製品である「土偶」について、この道具が作られた主な目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 食料を保存したり、煮炊きを行ったりするための日常的な容器として作られた

2. 大陸から伝わった稲作の技術を広めるための儀式的道具として作られた

3. 豊かな収穫や安産などを祈るための、信仰の道具として作られた

4. 古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めたり境界を示したりするために作られた
- 問12 縄文時代の遺跡から多く発見される、当時の人々が定住生活を始めたことを示す遺構について、地面を掘りくぼめた床に柱を立て、屋根をかけた住居を何と呼ぶか答えなさい。 (2017年 茨城県公立入試 類似)

1. 高床倉庫

2. 寝殿造

3. 書院造

4. 竪穴住居